新型コロナ再感染で健康上のリスクが増大 米研究

2022/7/9 CNN. co. ip

CNN) 新型コロナウイルスに繰り返し感染すると、その後で新たな症状が出たり、長期間続いたりするリスクが高くなるとの研究結果が報告された。米セントルイス・ワシントン大学の臨床疫学者ジャド・アリー博士らのチームがこのほど、査読前論文として公開した。新型コロナ再感染による健康上のリスクを調べた初の研究とされる。

チームは新型コロナに1回感染したことのある25万人あまりと、2回以上感染した3万8000人の健康記録を比較。対照グループとして、感染記録のない530万人のデータも使用した。繰り返し感染した人の内訳は、2回が3万6000人、3回がおよそ2200人、4回が246人だった。

その結果、2回以上感染したグループは1回だけのグループに比べ、直近の感染から6カ月以内に死亡するリスクが2倍以上、入院のリスクが3倍にも上ることが分かったという。2回以上感染した人は、肺または心臓疾患や倦怠(けんたい)感、消化器と腎臓の不調、糖尿病、神経系疾患のリスクが高まることも明らかになった。欧米では最近、オミクロン株の新たな系統「BA.5」による感染が主流になり、感染者や入院患者が増加している。BA.5には過去の感染やワクチン接種でできた抗体を回避しやすい変異がみられ、多くの人が再感染する恐れがある。

再感染後の症状で多いのは胸痛、不整脈、心臓発作、心筋炎や心膜炎、心不全、血栓など。肺に関係する問題として息苦しさ、血中酸素濃度の低下、胸水なども挙げられる。 同博士によれば、高齢者や基礎疾患のある人は特に再感染しやすく、その後に健康上の問題が生じるリスクも高い可能性があるという。

今日のyoutube紹介下線をクリック

- ●東京で新たに 8777 人感染確認 担当者「非常に早いスピードで感染が広がっている」 https://news.yahoo.co.jp/articles/aa788ced13894fcb010b3dc3fcea1227ddc073cb
- ●コロナ感染者急増専門医は今までの波とは性格が違うコロナ風邪」接種はしてほしい https://news.yahoo.co.jp/articles/ca65e71acd0026d0376ba142332c5ccd71e00fe1
- ●もう感染予防効果はないなぜワクチン接種も感染増?夏休みどう過ごす?専門家解説 https://news.yahoo.co.jp/articles/89ba3ffb6ec2bbf63d8923ebdf9c02d550c2d38c
- ●エアコンで喉痛めと思ったらコロナ ポイントは咳 真夏の第7波まん延防止の基準超え https://news.yahoo.co.jp/articles/621f02431f4b85ba4d2b13568a49849a39482f67
- ●新型コロナ2518人 沖縄5日連続で2千人超え

https://news.yahoo.co.jp/articles/17af3d62915bcd25cc41ea22ac7232337526fee7

- ●職員105人が応援に感染急拡大で業務ひっ迫の出雲保健所松江の県庁で業務肩代わり https://news.yahoo.co.jp/articles/617a2c267f0e0c0db5a69569f0f7a63a1f2b3f10
- ●ワクチン接種 5 分後に体調異変の女性 歩行困難に…力も入らず "ワクチン後遺症 https://www.youtube.com/watch?v=E_Bi4S9sxmg

今日のPDF紹介下線をクリック

- ●コロナ感染者急増専門医は今までの波とは性格が違う『コロナ風邪』 接種はしてほしい
- ●コロナ急増でも日米でこんなに違う…アメリカの医師に聞く「BA.5」今後の対応は?
- ●コロナ再拡大、過去最多の地方も 小池知事「危機感を」政府対応批判